

日本遺産献立給食を実施！

笠間市は、栃木県益子町と共同で申請した、「かさましこ～兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”～」が日本遺産に認定されたのを受け、益子町と共同で日本遺産献立給食を実施します。実施にあたっては、両市町で、昔から学校給食で提供している食材を選定しました。

今回の給食をとおして、互いの地域の食文化について、より一層理解を深めていただければと思います。

日時／3月 1日(月) 午後0時10分～

場所／笠間市立全小・中・義務教育学校

※取材先は、笠間市立笠間小学校になります。
栃木県益子町立全小・中学校

献立／◎モウカフライ(鮫のフライ※栃木県では、海がないこともあり、昔から学校給食で食べられていた)

◎蓮根とかんぴょうのサラダ(両県の特産物を使用)

◎きのこんこん汁(日本三大稻荷のひとつ笠間稻荷神社があり、お稲荷さんの使者であるきつねの好物油揚げと、栽培が盛んなきのこを使ったお汁)

※茨城県学校給食会主催：米飯給食献立コンテスト入賞献立

◎いちごデザート(両市町で、いちごの栽培が盛んである)

◎ ご飯・牛乳



この件に関するお問い合わせ

笠間市教育委員会学務課おいしい給食推進室 担当：川嶋 進

電話番号： 0296-72-1500 ファックス番号： 0296-70-1133